

令和4年度予算額

総額 359億7,075万円
(前年度比 2.4%増)

一般会計 131億7,000万円
(前年度比 0.5%増)

特別会計
(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療)
46億2,931万円
(前年度比 1.0%減)

企業会計 (下水道事業・病院事業)
181億7,144万円
(前年度比 4.7%増)

※前年度比は令和3年度当初予算の数値との比較です。

令和4年度の砂川市の予算は、いまだ収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症による経済状況の悪化により、歳入の根幹である市税収入が2年連続で20億円を割り込む状況となりましたが、地方交付税において、昨年度新設された地域デジタル社会推進費など新たな財政需要に対応する経費が引き続き盛り込まれたことにより、前年度の交付額と同程度が見込まれます。さらには、堅調な「ふるさと応援寄附金」収入など財源の確保が図られたことにより、地域の厳しい経済状況を踏まえ、た中、財政の健全化にも配慮したうえで予算編成を行ったところです。

また、子育て支援や教育環境の充実、定住対策の促進、若年者就労支援、高齢者支援などに引き続き注力するとともに、住民票等コンビニ交付サービスの実施などデジタルトランスフォーメーション推進による利便性の向上、さらには、まちなか賑わい創出に向けた駅前地区整備工事への着手および令和5年度の市立中学校2校の統合準備など、第7期総合計画で掲げた「自然に笑顔があふれ 明るい未来をひらくまち」の着実な推進を図るべく予算編成を行いました。一般会計総額は前年度より0.5%増の131億7000万円としたところであります。これに、特別会計および企業会計を合わせた予算総額は、前年度より2.4%増の359億7075万円となったところです。

I 健やかに安心して暮らせるやさしいまち

子どもの健やかな成長をみんなで見守るとともに、ライフステージに応じた適切な保健・医療・福祉・介護サービスの提供と、健康づくりや疾病予防の充実に努めます。

◆学童保育料見直し事業

学童保育所を利用する児童の保護者負担を軽減するため、令和4年度から保育料を見直す。

◆障害者計画策定事業

障害者のための施策に関する基本的な計画について、第3次計画が終了することから、第4次計画（令和5年度～同14年度）を策定する。

◆新型コロナウイルスワクチン接種事業

いることから修繕を行う。

◆住宅用太陽光発電システム導入費補助金

◆護岸改修事業

- 南5号川護岸改修工事
- 奈江豊平川護岸改修工事

◆防災備蓄品購入事業

災害が発生した際、緊急的かつ応急的に必要となる物資を市民に供給する必要があることから、賞味期限が迫る非常用食料品を購入し、備蓄を進める。

◆ハザードマップ更新事業

災害対策基本法の改正により、「避難勧告」が廃止され「避難指示」に一本化されたことや、北海道による土砂災害警戒区域の指定など災害対策の情報を市民に提供するため、現行ハザードマップの更新を行う。

II 安全でやすらぎのあるまち

環境保全の取り組みを促進するとともに、エネルギーの有効利用を図ります。また、交通安全・防犯対策や消防・救急体制の充実を図るほか、自然災害の未然防止対策の推進を図ります。

◆焼山ごみ処理場改修事業

浸出水処理施設などの老朽化が進んで

III 豊かな心と学ぶ力を育むまち

学びのための環境整備を進めるとともに、地域と連携して子どもたちの成長を支え、豊かな心や学ぶ力を育む教育の充実を図ります。また、芸術文化活動やスポーツ・レクリエーション活動の充実を図ります。

◆学校給食センター整備事業

- 屋根・外壁・調理室等床改修工事
- 暖房給湯系統循環ポンプ更新工事

◆小中学校整備事業

○豊沼小学校プールろ過機・上屋支柱改修工事

○各小学校・砂川中学校楽器購入

◆市立小中学校適正規模・適正配置検討事業

◆市立中学校統合事業

中学校統合に伴い、指定用品の買い替えが必要となる制服、ジャージ、学用品について補助するほか、中学校統合時に必要となるスクールバスなどを購入する。また、統合に先立ち学校間連携事業を実施する。

◆図書館照明LED化改修工事

◆地域交流センター整備事業

○インターネット通信環境整備工事

○大ホール等映像設備・照明設備改修工事

◆市営野球場防球フェンス設置工事

IV 活力にあふれ 賑わいのあるまち

各種基盤整備や経営安定に向けた取り組み、起業への支援、企業誘致を推進するほか、地域ブランドを確立し、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めます。また、多彩な資源を活かした観光振興を図ります。

◆鳥獣被害対策事業

○ドローン・ヒグマ忌避装置・監視カメラ購入

◆商業街路灯無電柱化工事費補助金

◆地域ブランド構築事業

オリジナル商品・観光周遊サービスの開発、SNSによる情報発信、外部専門家による個別事業者およびブランド全体の支援などを通して、事業者の販路開拓・売上拡大につなげる。

◆地方創生臨時交付金事業（中小企業振興対策事業）

○広告宣伝支援補助金
○飲食店第三者認証取得促進給付金
○プレミアム商品券発行事業補助金
○商店会連合会商品券発行事業補助金
○商店会連合会商品券発行事業参加支援補助金
○中小企業デジタル化推進補助金
○店舗等衛生対策支援補助金

◆UIJターン新規就業支援事業

東京圏から砂川市へのUIJターンによる起業・就業者に対して支援金の給付を行うことで、起業・就業の促進を図り、市内企業の人材確保につなげる。

◆空知太欲迎塔改修工事

◆地方創生臨時交付金事業（観光振興対策事業）

○スイートロード事業補助金（デジタルスタンプリリー事業）
○観光客受入環境整備費補助金

◆駅前地区整備事業

「広場・フリースペースを中心として広がるまちの新たな賑わいの場」を施設コンセプトとして、本年度は既存建物の解体工事のほか、実施設計を進めるとともに、施設が有効に利用されるよ

う、市内関係団体と協議を進める。

V 自然と調和した 快適で住みよいまち

道路・橋梁の整備や公共交通機関の維持確保に取り組みます。また、良質な住環境の形成に向けた取り組みを進めるとともに、水道水の安定供給や下水道施設の整備などに努めます。

◆道路橋梁整備事業

○黄金通り改良舗装工事、ほか10件

◆道路橋梁修繕事業

○東豊沼橋修繕工事、ほか3件

◆JR砂川駅設備改善事業

市民が安全かつ快適に利用できるよう、JR砂川駅の東口整備に向けた協議を進めるとともに、ホーム待合室の維持管理を行う。

◆中空知地域公共交通計画策定事業

◆ハートフル住まいる推進事業

◆公営住宅長寿命型改善事業

○北光団地屋根・外壁改善工事
○東町・宮川中央団地内部改修工事
○宮川中央団地物置改修工事

◆空家等対策計画策定事業

◆住み替え支援事業

世帯規模や住まい方の変化などに対応するため、高齢者や子育て世帯の円滑な住み替えを支援し、住み替えおよび移住定住の促進を図る。また、公共的

な利用の見込めない宮川団地跡地の一部について、分譲のための用地確定測量を行い、子育て世帯などの移住定住の促進に向けた取り組みを進める。

VI 明日へつなぐ 協働と支え合いのまち

市民・地域・行政の信頼関係を築くとともに、地域コミュニティを育みます。また、多様化する市民ニーズに柔軟に対応できるよう、情報通信技術の活用などにより市民サービスの向上を図ります。

◆行政手続デジタル化事業

行政手続きについて、市民の利便性の向上と事務の効率化を図るため、アンケートや申請フォームを容易に作成することができるようシステムを導入する。

◆住民票等コンビニ交付サービス事業

窓口閉庁時や市外でもマイナンバーカードを利用し、コンビニエンスストアなどで証明書を取得することが可能となるためのシステム改修などを行うもの。

◆旧庁舎跡地駐車場整備工事

◆公共建築物維持保全事業

○ふれあいセンター屋上改修工事
○ふるさと活性化プラザ照明LED化改修工事
○北地区コミュニティセンター照明LED化改修工事